



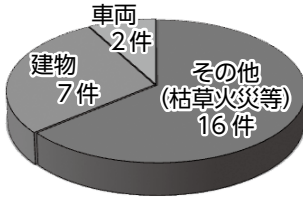
平成28年中の災害発生状況

火災件数が過去最低となりました！



火災

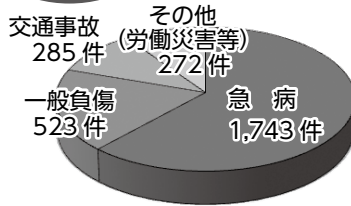
25件
前年より9件減



火災件数が東山梨消防本部発足以来の最低件数となりました。しかし、火災による死傷者数は、死者2人、負傷者5人発生しています。引き続き火災予防に努めていただきたいと思ひます。

救急

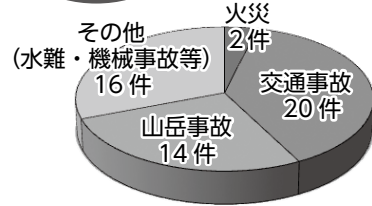
2,823件
前年より62件減



救急件数は減少していますが、症状の重症化がみられます。意識がない・強い頭痛・激しい胸痛・呼吸困難等の症状の際は迷わず119番通報してください。

救助

52件
前年より21件減



救助件数は減少していますが、山岳事故が増加しています。安全で楽しい登山のために、事前準備をしっかりとて、余裕のある登山を心がけましょう。

住宅用火災警報器の定期点検・交換について

住宅用火災警報器の本体・電池の寿命は約10年です。

下の図を参考に定期的に作動確認を行い、反応がなければ本体の故障か電池切れですので、交換を行いましょ。また、設置から10年が経過した警報器は劣化が考えられるため、交換を推奨しています。



※この警報音は代表例です。

住宅用火災警報器を寝室・階段に設置することにより、火災に早く気づくことができ、大切な「生命」「財産」を守ることができます。まだ設置されていない方は1日でも早い設置をお願いします。

119番通報ワンポイント

救急出場の要請通報を塩山消防署・山梨消防署等に掛けた場合、救急出場までに時間のロスが生じます。重症化している怪我・病気は1分1秒の時間も無駄に出来ません！迷わず119番通報しましょう。

